

会 議 録

（ 9 - 1 ）

会議の名称		令和4年度 第2回 春日部市立医療センター運営委員会	
開催日時		開 会	午後1時30分
		閉 会	午後2時20分
開催場所		春日部市立医療センター 3階 多目的ホール	
議長(会長等)氏名		石川 友和 (委員長)	
出席者	委員氏名	(出席人数：13人)	
		永田 飛鳳、並木 敏恵、石川 友和、伊藤 一洋、奥沢 裕介、	
		鈴木 一利、藤原 智子、竹田 広樹、岡田 新司、遠藤 賢、	
		今井 良仁、村田 睦剛、高橋 靖	
	説明者 その他	(出席人数：6人)	
		病院事業管理者 三宅 洋	
		病院長 山本 樹生	
		副院長 中村 靖史	
		看護部長 田島 美奈子	
		事務部長 仙波 宏幸	
	事務局	(出席人数：9人)	
		事務部次長兼総務課長 関根 栄治	
経営財務課長 吉田 美智代			
管理課長 遠藤 一吉			
医事課長 添田 智則			
看護専門学校副学校長 高橋 和恵			
看護専門学校総務担当課長 関根 等			
経営財務課経営財務担当主幹 古宮 敦己			
医事課診療報酬担当主幹 早坂 玲一			
医事課診療報酬担当主査 落合 幸一			
次第及び公開、一部公開、非公開の区分	<p>1 報告事項</p> <p>①令和4年度春日部市病院事業会計補正予算(案)について：公開</p> <p>②令和4年度春日部市立看護専門学校特別会計補正予算(案)について：公開</p> <p>③春日部市立医療センター運営状況について：公開</p> <p>④「医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関」となることについて：公開</p>		

一部公開・非公開 の場合はその理由	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：
配 布 資 料	①令和4年度第2回春日部市立医療センター運営委員会資料 ②報告事項に対する質問及び回答
会議録の作製方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録
	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録
	<input type="checkbox"/> 要点記録
会議録署名の指定	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【開 会】</p> <p>ただいまから、令和4年度第2回春日部市立医療センター運営委員会を開会いたします。</p>
病院事業管理者	<p>【病院事業管理者あいさつ】</p>
委員長・副委員長	<p>【委員長・副委員長あいさつ】</p>
委 員	<p>【委員自己紹介】</p>
執行部・事務局	<p>【執行部・事務局自己紹介】</p>
事務局	<p>会議についてご報告いたします。</p> <p>運営委員会条例第6条第2項の規定に基づく定足数に達しておりますので会議が成立することをご報告いたします。</p>
事務局	<p>それでは、条例第5条第2項の規定に基づきまして、議事の進行を石川委員長にお願いいたします。</p>
議 長	<p>議事に入る前に、春日部市附属機関等の会議の公開に関する要綱第3条の規定に基づき、本日の議題につきましては審議事項をすべて公開することとしましたのでご報告いたします。</p> <p>また、本日の会議には傍聴の申し込みはございませんでした。</p>
議 長	<p>【議 事】</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>なお、今回から新型コロナウイルス感染予防対策の一環として、会議時間を可能な限り短縮するため、事前にご質問をお伺いしたうえで、会議において回答する形式をとることといたしましたので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>議事の1は報告事項であります。</p> <p>はじめに、病院事業会計補正予算に関する事項を議題といたします。事務局より説明並びに、事前にいただいた質問へ回答願います。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>①令和4年度春日部市病院事業会計補正予算（案）について</p>
事務局	<p>【事前質問・答弁】</p> <p>委員から事前にいただいた質問①～③について回答します。</p>
事務局	<p>質問① 看護職員の処遇改善の内容を伺いたい</p> <p>令和4年度診療報酬改定において、地域でコロナ医療など一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職員を対象に10月以降の収入を3%程度（月額平均12,000円相当）引き上げるための処遇改善の仕組みが創設されたところです。その対応として、給料月額へ3%乗じた給料の調整額を支給し、地域手当、超過勤務手当、賞与などについても反映させるような仕組みとしています。対象は正規職員に限らずパートタイム会計年度職員も時給の3%に当たる40円を増額しているところです。</p>
事務局	<p>質問② パートタイム会計年度任用職員（医師）増員の理由と内容を伺いたい</p> <p>HCU（ハイケアユニット）の施設基準取得のため、令和4年4月より現状の当直体制（内科、小児科、外科系、産婦人科）に1系統増員し体制を整備しています。1か月あたり30日程度の宿直（夜間）と10日程度の日直（土日祝の日中）の体制が必要であり、常勤医師では体制が整えられないため、宿直を週2回程度、日直を月4回程度、パートタイム会計年度任用職員（医師）での勤務体制としたことで増員と報酬の増額が必要となっているところです。</p>
事務局	<p>質問③ 医療器械の購入は買い替えなのか台数を増やすためなのか伺いたい</p> <p>今回の補正に伴う新型コロナ対応の医療機器の購入内訳については、買い替えが機器の故障により使用できなくなった気管支ビデオスコープ1本、機器の経年劣化のため新生児蘇生装置1台、新生児黄疸光線治療器1台の合計3台を購入しました。増設が個人用透析装置1台を新規に購入するものです。なおこれらの機器については埼玉県の補助金を活用して購入するものです。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>また医療情報システムの更新に伴い電子カルテ用のノート型パソコンが増設されたため、パソコンを載せるナーシングカート30台の備品を購入するものです。</p>
議 長	<p>【委員質問】 ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、この他にご質問等がございましたら承りたいと思います。</p> <p>《特になし》</p>
議 長	<p>ご質問等が無いようでしたら、病院事業会計補正予算につきましては、以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、看護専門学校特別会計補正予算に関する事項を議題といたします。事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>【事務局説明】 ②令和4年度春日部市立看護専門学校特別会計補正予算（案）について</p>
議 長	<p>【委員質問】 ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p> <p>《特になし》</p>
議 長	<p>ご質問等が無いようでしたら、看護専門学校特別会計補正予算につきましては以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、医療センター運営状況に関する事項を議題といたします。事務局より説明並びに、事前にいただいた質問へ回答願います。</p>
事務局	<p>【事務局説明】 ③春日部市立医療センター運営状況について</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【事前質問・答弁】</p> <p>委員から事前にいただいた質問④～⑧について回答します。</p>
事務局	<p>質問④ 外来診療の制限が増え、整形外科では『予約のみ』として一般外来を受けないのは問題では</p> <p>常勤医の減員、またその中で手術対応もあり、やむなく整形外科外来の受診を原則として「予約の患者様」に制限していたところですが、現在は紹介状を確認しながら極力受診していただけるよう対応しており、近日中に「予約のみ」の標記を改め当センターでの診療が必要な方の受け入れを行っていきます。今後も常勤医の確保に努めながら、更なる診療体制の充実を図っていきます。</p>
事務局	<p>質問⑤ 救急車受入れが6月から前年同月より増えているのは、対策や理由があるのか伺いたい</p> <p>救急車の受入れ状況については、院内委員会である救急医療運営委員会において毎月の受入れ状況を検証しており、特に受入れできなかった場合には、理由、診療科、時間帯などの状況把握を行い、検証結果を院内に周知し、救急車の積極的な受入れについて努めています。またやむを得ず受入れ制限する場合においても、最小限に努めていることが、コロナ禍においても救急車の受入れが増えている要因と考えています。受入れ件数については、今年6月以降、前年度と比較して増えたところですが、特に7月・8月は第7波により発熱者外来の患者数が急増し、午前中の受入れを制限せざるを得ない状況でした。そのような状況下においても、受入れ件数が増となった事は、一人でも多くの患者さんの受入れに努めた結果と考えています。</p>
事務局	<p>質問⑥ 8月の感染爆発時に発熱外来はどのような体制で乗り切ったのか、他の業務・診療に支障はなかったか伺いたい</p> <p>発熱外来の受診者数は、7月中旬以降これまでになく急激に増加し連日100人前後、ときには170人近くを数えるなど非常に多くの患者が受診していました。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>この間は医師、看護師、検査技師、薬剤師、事務職員による受入体制を大幅に強化し、感染対策を講じながら受付、診療、検査などを当センター全体で協力体制を構築し患者対応を行ったところです。そのため発熱外来の受診患者が特に多かった7月中旬から1か月半の間は(7月19日～9月8日)、発熱外来の診察が終了するまで(目安として午後1時ごろ)、市内外にかかわらず「当院かかりつけ」の患者以外の救急搬送の受け入れをやむを得ず抑制したところですが、その他の業務、特に診療、入院や手術などについては、できる限り影響のないように対応したところです。</p>
事務局	<p>質問⑦ 第8波が懸念されるが、引き続き発熱外来は制限せずに受け入れてほしいが対応に変更はあるか伺いたい</p> <p>現在の発熱外来の状況としては、1日あたり20～30人の受診者数で推移していますが、陽性率は今週に入り60%と高くなっている状況です。全国的な新規感染者の増加による第8波の懸念等が報道されているとおり、当センター発熱外来の受診者数も相当程度増加していくものと考えています。第8波においても引き続き当センター全体の協力体制で、できる限り制限をかけずに受け入れていきたいと考えており、現在よりスムーズな受付ができる体制などを検討しています。なお、コロナ患者が入院する病棟については、これまでどおりいつでも感染者が急増した際に対応できるように、現在も最大で29床を確保できる体制を維持しているところです。</p>
事務局	<p>質問⑧「PCR検査の診療報酬が下がり検査すればするほど赤字になりかねない」と関係者から訴えがあったが、現状はどうなっているのか伺いたい</p> <p>新型コロナウイルスのPCR検査の診療報酬については段階的な引き下げが行われています。具体的には検査を外部に委託している場合には令和3年12月30日まで1,800点だったものが翌31日から令和4年3月31日までが1,350点、4月1日から6月30日までが850点、7月1日以降が700点となっています。検査を委託していない場合には令和3年12月30日まで1,350点だったものが翌31日以降は700点となっています。当センターの場合、検査は委託をせず院内で実施しておりますので、検査に係る経費については診療報酬の範囲内です。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	<p>【委員質問】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、この他にご質問等がございましたら承りたいと思います。</p>
委 員	<p>(意見)</p> <p>資料3ページの「1日平均入院患者数」について、延べ人数だけではなく空床に対する割合など、相対的なパーセンテージを示していただきたい。</p>
事務局	<p>(答弁)</p> <p>今後の資料作成の参考とさせていただきます。</p>
議 長	<p>他にありませんか。</p> <p>《特になし》</p>
議 長	<p>ご質問等が無いようでしたら、医療センター運営状況につきましては以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして「医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関」となることに関する事項を議題といたします。事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>【事務局説明】</p> <p>④「医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関」となることについて</p>
議 長	<p>【委員質問】</p> <p>ただ今、事務局から説明のありました事項につきまして、ご質問等がございましたら承りたいと思います。</p>
委 員	<p>(意見)</p> <p>患者を紹介する時は、紹介状を作成してお願いするのが礼儀と思っておりますが、緊急性が高い場合など、どうしても紹介状を作成することができないこともあります。そのような場合を考慮していただけるとありがたい。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>(答弁)</p> <p>緊急その他やむを得ない事情がある場合にどのように対応するのか、詳細については検討させていただきたい。</p>
議 長	<p>他にありませんか。</p>
	<p>《特になし》</p>
議 長	<p>ご質問等が無いようでしたら「医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関」となることにつきましては、以上とさせていただきます。</p> <p>続きまして、その他でございます。</p>
	<p>委員の皆様からご質問、ご意見等何かございますか。</p>
	<p>《特になし》</p>
議 長	<p>ご質問等が無いようでしたら、以上とさせていただきます。</p> <p>以上で本日の議事は、すべて終了いたしました。 委員の皆様のご協力ありがとうございました。 これで、進行を事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>【閉 会】</p> <p>それでは、以上をもちまして、令和4年度第2回春日部市立医療センター運営委員会を終了とさせていただきます。 委員の皆様、誠にありがとうございました。</p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和4年11月28日 署名者の職・氏名</p> <p>春日部市立医療センター運営委員会 委員長 石川 友和</p>	